

南部町・南部川村

合併協議会だより

第 3 号

2003 Vol. 3

平成15年2月1日



鳥の目で南部郷を見ると

高速道路南部インター(仮称)付近

Contents

まちづくりフォーラムを開催します	2
合併協議会の動き	3
合併協議会を視察	4

合併まちづくりフォーラムを開催します

合併協議会では、住民の皆さんの声を反映させるために、住民の描く未来の南部郷の姿について意見を交換し、南部郷をどう育てていくか、又住民組織としてどう行動していくかについてフォーラムを開催しますので、皆さんのご参加を心からお願い申し上げます。

日時 平成15年2月11日（火）建国記念の日

内容

1. 「鳥の目で見よう」空から描く南部郷の未来イメージ

ヘリコプターで南部町・南部川村地域を見る

集合場所 南部川河川敷（南部川村大字筋 学校橋下手）

集合時間 午前9時30分

フライト時間 午前10時から11時30分

対象者 中学生以上の南部町・南部川村住民 50名

申込先 南部町・南部川村合併協議会事務局（84-3180）に電話による申込（先着順）

申込締切日 2月5日（水）

参加費 無料 雨天・荒天の場合は中止（前日に態度決定）



午
前
の
部

2. 「虫の目で見よう」カントリーウォークによる南部郷の再発見

南部町と南部川村をハイキング

集合場所 南部町町民広場（南部町大字気佐藤）

集合時間 午前9時30分 10時スタート

コース 町民広場 三鍋王子 鹿島神社 南部梅林（入口） 晩稲幼児公園（昼食） 須賀神社 野原天神 町民広場（同行スタッフが案内します）

行程 約10km（健脚向き）

対象者 小学生以上の南部町・南部川村住民（但し、小学生の場合は保護者同伴のこと）

申込先 電話による申込

南部町生涯学習センター（公民館）72-1400（担当 湯川） 南部川村中央公民館 74-3334（担当 前田）

申込締切日 2月7日（金）

参加費 無料（但し、弁当持参） 雨天・荒天の場合は中止（当日午前7時に態度決定）

「まちづくりフォーラム」

テーマ 「住民が描く未来の南部郷」

場所 南部川村保健福祉センター 2階 プララホール

時間 午後3時～5時まで

内容 パネルディスカッション

1. 問題提起

「南部郷をどう育てていくか」 提起 地域計画建築研究所 工学博士 金井萬造

2. パネリストによる発表・討議

「未来の南部郷づくりに住民組織としてどう関わっていくか」 コーディネーター 金井萬造

パネラー 南部川村森林組合 松本 貢、南部町漁業協同組合 東本正文

南部町 猪野佳優（まちづくり塾生） 南部川村 永井恒雄（元源蔵塾生）

南部川村 岩本直子（梅料理研究会）

助言者 南部町長 山崎繁雄、南部川村長 山田五良

午
後
の
部

の動き

専門委員会が
開催されました

議

新町の名称に関する
専門委員会

協

昨年の十二月十一日（水）及び本年の一月十五日（水）新町の名称に関する専門委員会、南部町役場で開催されました。

併

合

委員会では以下のような意見が出ました。

- ・新しい町の名前を選定する方法として、全国公募はこの地域になじむものか。
- ・両町村の住民につけてもらう方が良いのでは。
- ・名称の候補をいくつか挙げて、アンケート方式にしてはどうか。
- ・この合併は南部（みなべ）という名前を大事にしようということが始まった。
- ・南部のブランドがある、南部の梅、南部の魚等
- ・歴史的にも、大庄屋時代から南部組三十ヶ村と言われてきた。



議会議員の定数等に関する専門委員会

・南部川村晩稲にある梅林を「南部梅林」と呼ぶ。歴史的なこともあつて南部と呼ぶのに抵抗はない。

・どこへ行つても「南高梅の南部」という、南部川の川までは言わないことが多い。

・漢字だったら「なんぶ」とつい読まれるから、ひらがなの「みなべ」を若い人は望んでいると思う。

以上の意見等を踏まえ、委員会の共通認識としては、「南部」という名称は両町村名で使用されており、南部地域において公共施設や地名

等に多く用いられており（南部梅林、南部平野、南部湾等）、又、大規模な合併を選択せず南部町と南部川村の合併を選択した大きな理由の一つは、梅を代表する「南部」のブランド名を大切にしていきたい。この地域を総括的に表現できる「南部」という共通した呼称があることから、一般公募はなじまないと判断。

しかし、新町の名称の選定は、新しい町を建設するにあたり住民が参加できる重要な事項であることから、選択式アンケートを全戸に実施すること

を合併協議会に提案され、確認されました。

議会議員の定数等に関する
専門委員会

昨年の十二月十一日（水）及び本年の一月十六日（木）議会議員の定数等に関する専門委員会が、南部町役場で開催されました。

委員会で、両町村の議会での取り組み状況、人口・面積等の類似団体の状況等が報告され以下のような意見がありました。

・両町村議会とも、合併特例法による在任特例は適用しない方向である。又、選挙

区についても合併後の一体性の確保の観点から設置しない方向である。

・議員定数については、両町村議会とも、法に定める定数（二十二名）以下で調整中（十四名、十八名）。

・最近、御坊市が人口約二万八千人で議員定数を十八名から十六名に、白浜町が人口約二万人で十八名から十五名にとしたことから、住民感情として十六名や十八名では多いのではないかと。

・合併後最初の選挙は定数を十六名にしておいて、四年後には十四名にしてはどうか。

・山間部など人口の少ない地域もあり、そういうところの声を出来るだけ反映するには、合併後しばらくの間は二人ぐらい多くしても良いのでは。

・白浜町が十五名ですから、十五名でも良いのでは。

・議員が十六名、十八名あったからといって、住民の意見を吸い上げられるというものでもない。又、十六名にしておいて次に減らすのは難しいのでは。しかし、現実に議会に携わっている議員さんが今までの経験で

十六名が良いという意見であれば尊重します。

・当面は十六名にして、合併後、住民の皆さんから定数についての声が大きくなつたら、その時には議員さん方で考えて頂いたら良いのでは。そのような状況を含みに入れて、次は考えますというようにして欲しい。

以上の意見等を踏まえ、委員会では議会議員の定数については、合併特例法を適用せずに首長選挙と同日選挙とする。新町における議員数は十六名とする。合併後、住民の一体性の確保から、新町では全町一区とし、選挙区は設けないということが、合併協議会に提案され、確認されました。

在任特例制度とは：新設（対等）合併の場合には、合併関係町村の議会の議員は二年以内の間、引き続き新町の議員として在任することが認められています。

合併協議会を視察

山梨県南巨摩郡南部町・富沢町

新年号でもお知らせしたように、昨年十二月四日(水)、五日(木)、合併協議会委員十五名と事務局五名が山梨県南巨摩郡南部町・富沢町合併協議会を視察しました。

合併予定期日

平成十五年三月一日

合併の方式

南部町と富沢町の新設(対等)合併

新町の名称

南部町(両町民の公募により、南部町民、富沢町民とも南部町という名称が最多数で決定)

新町の事務所の位置

現在の富沢町役場(現在の南部町役場は分庁舎)

合併時の人口

南部町 六千七百十一人
富沢町 四千五百五十二人
合計 一万八百六十三人
(平成十二年国勢調査)

合併時の面積

南部町 一一・三四
富沢町 八八・二九
合計 一〇〇・六三

合併への経緯等

両地域は、山梨県の最南端(東・南・西の三方は静岡県)で地域中央を北から南へ富士川が流れ、縦に長く横に短い地形で、又生活圈(静岡県側)も違うことから大きい合併は困難と判断し、平成十三年十二月に任意協議会を設置。平成十四年一月に法定協議会へ移行。その間、最初に新しい町の名前(南部町)と新しい庁舎の位置を先に決定し、その後すぐ「合併したら、こういう町になる」と住民説明会を実施。それから、十八歳以上の町民全てに住民意識調査を実施し、その結果を踏まえて平成十四年十月 合併協定書に調印されました(協議期間約十ヶ月)。

新町の名称に関するアンケートを実施します

合併協議会の動きでもお知らせしたように、南部町と南部川村合併した場合の、新しい町の名称を決定するにあたっては、広く両町村民の皆様のご意見を反映いたしたく、南部町、南部川村の全戸を対象にアンケートを実施します。

2月中旬に南部町と南部川村の全戸に各1通アンケート用紙を配布しますので、ご家族で新しい町の名前について話し合っ、2月28日までにご返送してください。

次の名称から、あなたが新しい町の名称として良いと思われるもの1つに をつけてください。

1. 南部町
2. みなべ町
3. 南部川町
4. みなべ川町
5. その他の名称(「南部」の文字がはいったもの)新南部町など
6. その他の名称

合併協議会で新しい町の名称選考にあたっては、必ずしもアンケート集計された数の多さのみでその名称を採用させて頂くものではありません。

合併まちづくりに関するアンケートのご協力ありがとうございました

「住民の皆様方のまちづくりに関するニーズをお聞きし、新町建設計画に反映していきたい」

合併協議会では1月中旬に、南部町・南部川村の18歳以上の住民の中から20%の方を無作為に選ばせて頂き、合併まちづくりに関するアンケート調査を郵送しました。

このアンケートは、合併後の新しい町の将来ビジョンとなる「新町建設計画」を策定するための重要な資料となるものです。

アンケートの結果につきましては、集計が終わりしだい協議会だより及びホームページでお知らせします。